

## 発刊に寄せて

学校法人城西大学  
理事長 水田 宗子

城西大学は、2005年創立40周年を迎え、各種の記念事業を展開いたしました。その一つは、21世紀の国際社会で活躍できる人材の育成を目指した新学部・現代政策学部の開設でしたが、多くの方々のご理解・ご協力により2006年4月開設することができました。

21世紀は、グローバル化、IT革命の進展、地球環境問題の深刻化がますます進み、日本では高齢化・少子化、人口減少社会が進展して、私たちを取り巻く社会経済環境は大きく変化し、新しい能力を持つ人材の育成が求められています。城西大学では、それに対応するために、社会科学系学部を再編、差異化し、これまでの経済学部、経営学部に加え、今回学問体系にもとづいた勉学を目的とするよりは、現実の課題に取り組み問題解決のための思考と分析能力を育成するmission oriented な現代政策学部を開設しました。

現代政策学部では、そのような新しい有用な人材を育成するために、学部教員の教育力の向上に取り組んでおります。特に、学部では国際学術文化振興センターの教育プログラム開発研究費の助成の下に、教育力の向上を目指した「教員教育プログラム」の構築や「教員評価システム」の開発を進めて

います。すでに、新任教員については、教員教育プログラムの一環として教員研修会を昨年度末から始めていますが、今年度末も1年を振り返って教育方法と課題について研修を実施しております。

このたび、現代政策学部では、学部教員の研究成果の公表を通じて内外の学術交流の促進を図るべく、『城西現代政策研究』を発刊すること、まことによるこばしいことです。学部もまだ誕生したばかりで、これから発展させていかなければなりません。本研究も内外の評価に耐え得る研究紀要に育てていただきたいと思います。世界と日本の直面する諸問題、そして地球環境問題、地域活性化の問題などの解決に向けた各種のプロジェクト研究、さらには教育力の向上を図る教育方法に関する研究などを期待しています。

最後になりましたが、現代政策学部の開設に準備委員の一人として尽力され、開設後は初代の副学部長として運営に力を注いだ新田光重教授が9月に急逝され、この『城西現代政策研究』の創刊をお見せすることが出来ないことをまことに残念に思います。